

令和6年度公益財団法人日本スポーツ施設協会
「公認スポーツ施設運営士養成講習会・資格認定試験」開催要項

- 1 趣 旨 体育・スポーツ施設の管理運営に必要な知識・技能を習得することによって、指定管理者制度や事業運営等に対応できるマネジメント能力の向上を図ると同時に、わが国の体育・スポーツの振興に寄与することを目的としています。
- 2 主 催 公益財団法人滋賀県スポーツ協会・公益財団法人日本スポーツ施設協会
- 3 後 援 滋賀県スポーツ施設協会
- 4 期 日 令和7年1月23日（木）～令和7年1月24日（金）
令和7年1月24日（金） 資格認定試験
- 5 会 場 滋賀県立武道館 大会議室
滋賀県大津市におの浜4丁目2-15
【会場までのアクセス】JR琵琶湖線膳所駅下車徒歩約15分
- 6 受講資格 (1) 体育・スポーツ施設の管理運営に従事している方。または、これらの業務に従事することを目的としている方。
(2) 令和7年1月23日時点で満20歳以上の方
- 7 定 員 50名
- 8 講習内容

科 目	
1 スポーツ施設のマネジメント —管理運営概論—（90分）	2-⑤ 財務管理／予算管理（経費削減対策・増収対策）（60分）
2-① 施設活性化戦略（含むイベント・クオリティマネジメント）（60分）	2-⑥ 危機管理（含むクライシスマネジメント）（90分）
2-② 顧客管理（含む顧客サービス・モニタリング）（60分）	3 指定管理者制度 （90分）
2-③ 広報戦略（含むマーケティング・コミュニケーション）（60分）	4 スポーツ施設の管理運営（演習） （90分）
2-④ 人事管理（含む人材育成・ヒューマンリソース）（60分）	

9 資格認定試験科目

80問／60分	
① スポーツ施設のマネジメント －管理運営概論－（10問）	⑤ 人事管理（含む人材育成・ヒューマンリソース）（10問）
② 施設活性化戦略（含むイベント・クオリティマネジメント）（10問）	⑥ 財務管理／予算管理（経費縮減対策・増収対策）（10問）
③ 顧客管理（含む顧客サービス・モニタリング）（10問）	⑦ 危機管理（含むクライシスマネジメント）（10問）
④ 広報戦略（含むマーケティング・コミュニケーション）（10問）	⑧ 指定管理者制度（10問）

10 日 程 【別表1】のとおり

11 受講料 講習会会員及び学生：20,000円、一般：24,000円

※講習会会員とは、公益財団法人日本スポーツ施設協会の「加盟団体（47都道府県体育・スポーツ施設協会）」「特別会員」「賛助会員」及び都道府県体育・スポーツ施設協会に加盟・加入している団体等に所属する職員・社員をいいます。

12 受験料 講習会会員及び学生：10,000円、一般：15,000円

13 申込期間 令和6年11月11日（月）～令和6年12月2日（月）

14 申込方法

(1) 必要な書類及び手続き

① 受講・受験申込書【別紙1または別紙2】を申込期間中に下記(2)に送付してください（宅配便も可）。所属先が公益財団法人日本スポーツ施設協会講習会会員の方は、正規職員の証明書として『健康保険証』のコピーを受講・受験申込書の裏面に貼付してください。**健康保険証の貼付にあたり、被保険者等記号・番号等にマスキングを施すようお願いいたします。**

なお、『健康保険証』に会社名・法人名等の記載が無い場合やマイナンバーカードのみお持ちの方については、所属先の在籍証明書を添付してください。証明書がない場合は講習会会員と認めません。また、学生の方は学生証のコピーを受講・受験申込書の裏面に貼付してください。

② 申込受付は郵便等の先着順とし、定員に達した場合は申込期間中でも受付を締め切ります。（定員に満たない場合は申込期間を延長する場合があります）。

③ 受講のみの申込は認めません。

④ 受講・受験の可否については、それぞれ受講者に通知します。

⑤ 受講・受験が決定した方は、受講・受験料を納入してください（**振込先は、受講・受験通知にてご案内します**）。振込依頼人が本人名義でない場合は事前にご連絡ください。なお、棄権する場合も必ず事前にご連絡ください。（**納入された受講料・資格認定受験料はお返しいたしません**）。

⑥ ①～⑤の手順によって受理した方には関係書類を送付いたします。

(2) 申込先及び問い合わせ先

公益財団法人滋賀県スポーツ協会 事務局本部 総務・財務担当 中島

〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2-20

TEL：：077-521-8001 FAX：：077-521-8484

E-mail：nakashima@bsn.or.jp

15 その他

- (1) 資格認定試験を令和7年1月24日（金）に実施いたします。資格認定試験を受験するためには公認スポーツ施設運営士養成講習会の全ての科目を受講する必要があります。
- (2) 筆記用具（試験は鉛筆、消しゴム、ボールペンを用意）、健康保険証、日用品等は各自持参してください。
- (3) 服装は自由です。
- (4) 講習会・資格認定試験期間中は毎回、「受講・受験証」を受付に提出してください。
- (5) 受講中の言動に関し、主催者及び会場施設等から問題指摘があり、改善がみられない場合や、本講習会運営の妨害、他人に迷惑を及ぼす等、秩序を乱すと主催者が判断した場合は、受講を中止いただくことがあります。
- (6) 受講・受験の申し込みにあたりご提供いただく個人情報は、本講習会の運営・管理及び諸連絡に使用します。なお、個人情報の取扱いは厳重に管理し、公益財団法人日本スポーツ施設協会の事業目的以外には使用せず、ご本人の同意無しに第三者に開示・提供することはありません。
- (7) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・運輸等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の本協会が管理できない事由により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害について、主催者ではその責任を負いかねます。
- (8) 本講習会中に撮影した写真等については、主催団体ホームページにおいて利用することがあります。
- (9) 宿泊施設は各自で対応してください。
- (10) この講習会に関する問い合わせ等は、公益財団法人滋賀県スポーツ協会 事務局本部 総務・財務担当（TEL：077-521-8001、E-mail：nakashima@bsn.or.jp）、講習会会員・非会員の確認に関するお問い合わせについては、公益財団法人日本スポーツ施設協会育成課（TEL：03-5972-1983、E-mail：mail@jp-sfa.or.jp）までお願いいたします。
- (11) 公認資格者制度により、資格の有効期限は4年間です。
- (12) 資格認定登録料は20,000円〔内訳：基礎（個人）登録料10,000円＋資格登録料1資格毎に10,000円〕です。ただし、既に公益財団法人日本スポーツ施設協会公認資格を保有している場合は、基礎（個人）登録料10,000円が免除となり、資格登録料のみとなります。また、有効期限は既公認資格の有効期限と統一するため、資格登録料が減額される場合があります。
- (13) 県立武道館有料駐車場はありますが、台数が限られますので駐車を保障するものではありません。

ん。県立武道館は土足禁止です。武道館のスリッパは利用できますが、上履き・スリッパを各自で持参していただいても結構です。

令和6年度 公益財団法人日本スポーツ施設協会「公認スポーツ施設運営士養成講習会・資格認定試験」日程表

(別表1)

日時	9:00	9:30	10:40	11:00	12:10	12:40	13:10	13:40	14:20	14:50	15:30	16:00	16:30	17:00	会場
1月23日(木)		受付	開講式	指定管理者制度 9:30~11:00 びわこ学院大学 研究員/講師 祐末 ひとみ	休憩	危機管理 (含むクライシスマネジメント) 11:10~12:40 びわこ学院大学 研究員/講師 祐末 ひとみ	昼食		顧客管理 (含む顧客サー ビス・モニタリ ング) 13:40~14:40 大阪産業大学 経営学部教授 田中 彰	休憩	財務管理/ 予算管理 (経費削減対 策・増収対策) 14:50~15:50 大阪産業大学 経営学部教授 田中 彰	休憩	施設活性化 戦略 (含むイベン ト・クオリティ マネジメント) 16:00~17:00 大阪産業大学 経営学部 田中 彰		滋賀県立 武道館 大会議室
1月24日(金)			スポーツ施設の マネジメント —管理運営概論— 9:00~10:30 龍谷大学 社会学部准教授 大西 孝之	休憩	スポーツ施設の 管理運営(演習) 10:40~12:10 滋賀県立スポーツ会館 主幹 藪 任作 (上級スポーツ施設管理士)	昼食		広報戦略 (含むマーケティ ング・コミュニ ケーション) 13:10~14:10 大阪産業大学 経営学部教授 田中 彰	休憩	人事管理 (含む人材育 成・ヒューマン リソース) 14:20~15:20 彦根総合スポー ツ公園 公園長 辰巳 直樹	休憩 15:20 ~ 15:50	試験説明	資格認定試験 15:55~16:55		滋賀県立 武道館 大会議室
	9:00		10:30		12:10		13:10		14:10		15:20	15:55		16:55	

※講習会の講義順・講師については、都合により変更になる場合があります。

令和6年度公益財団法人日本スポーツ施設協会 「公認スポーツ施設運営士養成講習会・資格認定試験」受講・受験申込書【一般用】	
現住所	〒 _____ 携帯 _____ TEL _____
受付番号 (協会記載欄)	
ふりがな	年齢: _____ 歳
氏名	男 女 生年月日(西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日
所属先※ (勤務先)	名称 _____ 部課名 _____ 所在地 〒 _____ TEL(内線) _____
eメール (個人用)	
(公財)日本スポーツ施設協会又は都道府県体育・スポーツ施設協会	・講習会会員 ・非会員 (何れか○で囲む)
体育施設管理運営に関する経験等	
年 _____ 月 _____ ~ 年 _____ 月 _____	
年 _____ 月 _____ ~ 年 _____ 月 _____	
●資格認定試験合格者の氏名・都道府県名を 本協会HPに掲載・発表する予定です。	・掲載して構わない ・掲載を希望しない (いずれか○で囲む)
●資格認定試験合格者の氏名・都道府県名を 月刊体育施設に掲載・発表する予定です。	・掲載して構わない ・掲載を希望しない (いずれか○で囲む)

◎氏名・生年月日は公認資格認定証・公認資格認定カードに明記しますので、住民票に記載されているとおり楷書で記入してください。

◎講習会会員の方は、正規職員の証明書として『健康保険証』のコピーを裏面の貼付してください。『健康保険証』の貼付にあたり、被保険者等記号・番号等にマスキングを施すようお願いいたします。
なお、『健康保険証』に会社名・法人名等の記載が無い場合やマイナンバーカードのみお持ちの場合につきましては、所属先の在籍証明書を添付してください。

◎現住所は必ずお住まいの住所を記載してください。所属先住所を記入された場合は、本協会よりご連絡する場合があります。

◎所属先、所在地の電話番号は、本人の職場の電話番号(内線)を記入してください。

◎保有の公認資格認定カードのコピーを裏面に必ず貼付してください。

◎講習会に係る事務連絡等で、本協会より申込書の連絡先もしくは所属先へ連絡する場合があります。

※所属先は健康保険証に明記されている法人名等を記入してください。

→裏面資格記載欄も忘れずにご記入ください。

◎ご自身の保有資格について、下記にご記入のうえ、公認資格認定カードのコピーを下記に貼付してください。

No.	保 有 資 格 名
1	公認水泳指導管理士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】
2	公認トレーニング指導士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】
3	公認スポーツ施設管理士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】

必ず両面印刷してください

※講習会会員の方は健康保険証の

コピーをここに貼付してください。

※健康保険証の貼付にあたり、被保険者等記号・

番号等にマスキングを施すようお願いいたします。

※公認資格認定カードのコピーを

ここに貼付してください。

公益財団法人日本スポーツ施設協会 殿

令和 年 月 日

令和6年度公益財団法人日本スポーツ施設協会 「公認スポーツ施設運営士養成講習会・資格認定試験」受講・受験申込書【学生用】		
現住所	〒 携帯 - - TEL - -	受付番号 (協会記載欄)
帰省先	〒 TEL - -	
ふりがな		年齢： 歳
氏名	男 女	生年月日（西暦） 年 月 日
所属学校	学校名	学部名・学年
	所在地 〒	TEL（内線）
eメール (個人用)		
体育・スポーツ施設管理運営に関する経験等		
年 月～	年 月	
年 月～	年 月	
●資格認定試験合格者氏名・都道府県を本協会HPに掲載・発表する予定です。	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載して構わない ・掲載を希望しない（いずれか○で囲む） 	
●資格認定試験合格者氏名・都道府県を月刊体育施設に掲載・発表する予定です。	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載して構わない ・掲載を希望しない（いずれか○で囲む） 	

◎氏名・生年月日は公認資格認定証・公認資格認定カードに記載しますので住民票に記載されているとおりの楷書で記入してください。

◎保有の公認認定カードのコピーを裏面に必ず貼付してください。

◎学生証のコピーを裏面に必ず貼付してください。

◎各種手続きに係る事務連絡等で本協会より申込者の連絡先、所属学校、もしくは帰省先へ連絡する場合があります。

➡**裏面**資格記載欄も忘れずにご記入ください。

◎ご自身の保有資格について、下記にご記入のうえ、公認資格認定カードのコピーを下記に貼付してください。

No.	保 有 資 格 名
1	公認水泳指導管理士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】
2	公認トレーニング指導士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】
3	公認スポーツ施設管理士【登録番号：第 号、有効期限 年 月 日】

必ず両面印刷してください

※学生証のコピーを
ここに貼付してください。

※公認資格認定カードのコピーを
ここに貼付してください